



4/15 若狭マラソン大会

第32回若狭マラソン大会が、快晴の下、開催されました。今年は、県内外から2,894人のランナーが参加し、3^{キロ}、5^{キロ}、10^{キロ}、ハーフの4種目、19部門に分かれて春の若狭路を駆け抜けました。ランナーたちは、沿道からの声援を受けながら思い思いのペースで走り、ゴール目指してさわやかな汗を流しました。

4/11 データセンター竣工式

多田にIT企業日本ユニシス(株)のデータセンターが完成し、操業を開始しました。この日行われた竣工式には関係者など約100人が出席しました。

同社では東京、大阪など主要都市に次ぐ5カ所目、地方都市では初の進出となり、市のイメージアップや今後の企業誘致の促進、雇用・税収の増加も期待されます。



3/26 日本電産テクノモーター(株)が JA 若狭前(遠敷)に技術開発センター建設を正式決定!

■問い合わせ 商工観光課 ☎内線 225



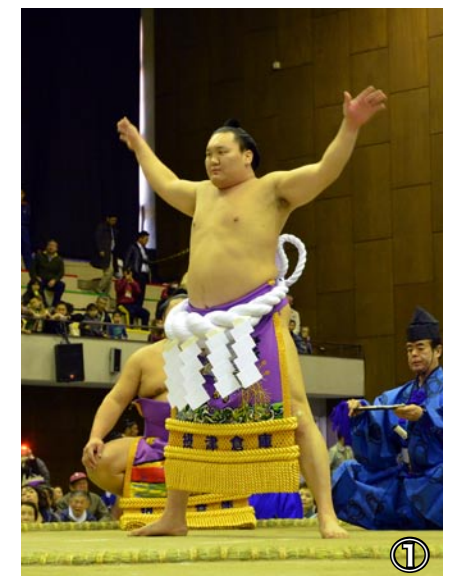
永守社長(左)、松崎市長(右)が市役所で記者会見＝3月26日

日本電産(株)は、グループ会社である日本電産テクノモーター(株)小浜技術開発機能を移転し、新たに「福井技術開発センター」としてJA 若狭前(遠敷)に建設すると発表しました。8月に着工し、平成25年3月の完成を目指します。

同センターは、総事業費約35億円。敷地面積約4万5千平方メートルで、3階建ての研究棟(延べ床面積約3,800平方メートル)、1階建ての実験棟(同2,800平方メートル)を建設します。主に新興国での空調機器の需要増を見込み、モーターの研究開発を強化します。



●身近な話題をお知らせください! 市民協働課 ☎53・1111 内線 373



4/3・4 大相撲若狭小浜場所

大相撲春の地方巡業「大相撲若狭小浜場所」が市民体育館で開催されました。小浜で大相撲が開催されるのは、1977年以来35年ぶりです。

横綱白鵬をはじめ、大関稀勢の里や鶴竜など約130人が出場。力士の迫力ある取組のほか、ちびっこ稽古相撲などさまざまな催しが行われ、会場に詰め掛けた延べ約3,000人の観客を魅了しました。

白鵬の土俵入り(①)では、両腕を左右に大きく開く不知火型を披露。

決まり手や禁じ手を面白おかしく紹介する初切(②)では、2人の力士がユーモアたっぷりの掛け合いを披露し、会場を笑いの渦で包みました。

結びの一番(③)では、白鵬と大関把瑠都が激突。力強い取組に、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起こりました。



4/14 蘇洞門開き

観光シーズンの到来を告げる「蘇洞門開き」が行われ、関係者や招待客ら約70人が遊覧船に乗り込み、船上で航海の安全と盛況を祈願しての神事や蘇洞門の大鍵の投げ入れなどが行われました。

内外海半島北側の奇岩や洞門を遊覧船で巡る蘇洞門めぐりは観光の目玉の一つです。



4/9 足湯開き

食文化館1階のマリンデッキで足湯開きが行われました。冬期休業のため、4カ月ぶりの再開となりました。訪れた小浜第1保育園の園児21人が早速足をつけて、「あったか〜い」「気持ちいい〜」などの歓声を上げていました。

利用時間は9時から18時までで、料金は無料です（休館日は第3水曜日）。



4/5 舞若道 鳥羽トンネル貫通

舞鶴若狭自動車道の鳥羽トンネル（小浜市大谷ー若狭町上黒田間）の貫通式が行われました。式典には関係者や宮川地区の児童ら約100人が出席。貫通点で両市町の児童によるくす玉割りや、工事関係者による神輿巡行などが行われました。鳥羽トンネルは全長2,109メートル、幅9.5メートルの片側1車線。平成26年度に完成する予定です。



4/17 湊一堀屋敷間が開通

都市計画道路山手小松原線の湊一堀屋敷間（総延長340メートル）が完成し、供用開始になりました。

同区間は、歩道を含む幅16メートルの片側1車線で、平成13年度から工事が進められ、約10年かけての完成となりました。



3/25 近江八幡市と応援協定

自然災害や原子力災害に備え、滋賀県近江八幡市と災害時相互応援協定を締結しました。この協定は、災害発生時に、資機材の提供、職員の派遣、避難所や行政機能継続場所の提供などの相互支援を目的としたもので、今回、原子力災害が初めて明文化されました。

『小浜市暮らしの便利帳』を作製します

各種登録、手続きの方法や暮らしに役立つ情報を冊子にまとめた「暮らしの便利帳」。平成21年に初版を発行してから3年が経過したため、内容を更新し、第2版として9月に1万4千部を発行、全戸配布する予定です。

■問い合わせ 市民協働課 ☎内線 390

暮らしの便利帳とは…

市民生活に欠かせない情報を満載したガイドブックです。各種登録や手続きに関すること、防災、健康、福祉などの情報を掲載する予定です。



4月5日、松崎市長と(株)サイネックスの大西中部・北陸営業部長が協定書に調印しました

市の支出は「ゼロ」で作製

暮らしの便利帳は、官民協働で市の経費をかけずに発行します。これは民間広告を掲載して、その広告収入で作製、配布するからです。広告の情報も暮らしに役立ち、また地域経済の発展にも、たいへん効果があると考えています。

※(株)サイネックスでは、広告主を募集しています。

5月上旬～6月下旬にかけて、市内の事業主を中心に、広告掲載のお願いに伺います。ご協力をお願いします。詳しくは ☎0776・34・6566 まで

平成24年度「若狭おばまキララメイツ」の委嘱式が4月11日、市役所で行われました。本年度キララメイツに任命されたのは、内方彩子さん（右）と長田麻衣さん。タスキを手渡された二人は、「食文化など小浜の魅力を全国にアピールしたい」と抱負を語りました。

来年3月まで、市内外のイベントなどで小浜の魅力をPRしていただきます。

■問い合わせ
商工観光課 ☎内線 265



決定しました!!
若狭おばまキララメイツ